感謝の心を育む企業文化 ～社員からの親孝行の報告～

当社では、「人を喜ばすこと」を大切な価値観としており、社員一人ひとりが家庭や職場、地域社会において実践しております。今回、社員から寄せられた親孝行の報告をご紹介いたします。

■社員からの報告

> 連休を利用して実家に帰省しました。
> 年末年始以来の帰省となり、家族とゆっくり過ごすことができました。
> 妹の誕生日が連休の数日後だったこと、母親の誕生日が少し前にありメッセージしか送れていなかったので、事前にプレゼントを購入して渡すことができました。2 人ともすごく喜んでいてその姿を見て私も嬉しくなりました。
> 私の誕生日も今月下旬なので、久しぶりに家族からたくさんお祝いしてもらいました。
> たくさん愛情を注いで育ててくれた両親に改めてありがとうと感謝を伝え、両親からも元気に育ってくれてありがとうと言葉をもらいました。
> 幼児活動研究会に入社していなかったら親孝行する機会はなかったと思います。
> 人に感謝を伝えること、親孝行することの大切さを改めて実感しました。

■会社コメント

社員一人ひとりの経験や想いは、それぞれ異なります。
その経験や想いは、仕事への姿勢やお客様との関わり方につながり、当社のサービスを支える大切な力となっています。
今回の報告からは、ご家族への感謝の気持ちや、人に感謝を伝えることの大切さがうかがえます。
当社では、経営理念である「社員を喜ばし、お客様を喜ばす」のもと、社員一人ひとりが日々の業務に取り組んでおります。
社員が家庭や地域社会の中で培う感謝の心や思いやりは、お客様へのサービスや社内での活動にも活かされており、当社の企業文化の基盤となっています。
当社は、「お客様よし、社員よし、会社よし、日本社会よし」の「四方良し」の実現を目指しております。
これからも、人を喜ばすことを大切にしながら、本業を通じて社会に価値を提供し、持続的な企業価値の向上に努めてまいります。